

国際シンポジウム「料金規制と会計基準」開催のご案内

秋冷の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、Yuri BIONDI 氏(Tenured Research Fellow ESCP Europe, France)および、小賀坂 敦氏(企業会計基準委員会 ASBJ 副委員長)をお招きし、「料金規制と会計基準」をテーマにシンポジウム(通訳付き)を開催いたします。

料金規制下においては、コストにみあった適切な料金を算定するために収益と費用の対応が重視され、企業はすでに発生した費用のうち次期以降の料金収入に対応する額を資産(規制資産)として繰り延べ、反対に当期の料金収入のうち次期以降の発生費用に対応する額を負債(規制負債)として繰り延べることができます。

こうした料金規制下にある産業は各国の経済において重要な割合をしめ、会計基準上は資産負債アプローチが偏重されるなかで、開示規制と料金規制の相互関係という重要かつ喫緊の検討課題に直面しているように思います。

皆様におかれましてはご多忙のこととは存じますが、ふるってご出席賜りますようお願い申し上げます。

日 時 2016年11月19日(土曜) 14時00分 - 16時30分

場 所 明治学院大学(白金校舎) 本館10階 大会議室

<http://www.meijigakuin.ac.jp/access/>

講 演 Yuri BIONDI 氏

「Accounting for regulated industries: the case of energy utilities in France」

小賀坂 敦氏

「料金規制に関する会計上の論点」

なお、ご参加いただける方は、次のアドレスから申し込みいただきますようお願い申し上げます。参加は無料です。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScC8PPL3sdxoHfnGbLLNjrxmCCc4Vb35Exf8IHTwnGd-R8eg/viewform?entry.754869121&entry.595754357&entry.1140932328&entry.2051033223>

世話人 藤田晶子(明治学院大学) akikof@eco.meijigakuin.ac.jp
(ご不明な点は、ご遠慮なく、藤田までお問合せくださいませ。)